

人々の心を惹きつけ、ふと訪れ、巡りたくなる

ハード、ソフトの個々の資源の魅力を有機的に結び、掛け合わせることで、エリア全体がテーマパークのように魅力にあふれ、季節を問わず、多くの人々の心を惹きつけ、ふと訪れ、巡りたくなる場となっている。



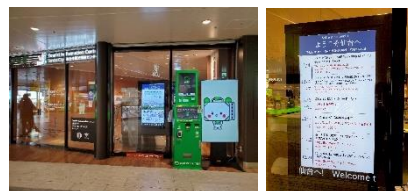
エリア内では、市民や国内外からの来訪者が憩い、安らぎ、学び、交流する場として、思い思いに特別な時を過ごしている。



<取り組みの方向性>

・エリア全体としての情報発信の充実

(例) エリア共通Webサイトの構築
共通デジタルサイネージの導入
エリア内共通サインの設置



デジタルサイネージ イメージ

・デジタル技術を活用した利便性の向上

(例) 施設等チケットの電子化
キャッシュレス決済の導入

・エリア内の魅力を高める施設等の立地促進

(例) エリアの魅力を生かしたレストランやカフェ、快適な休憩スペース、トイレ等の整備

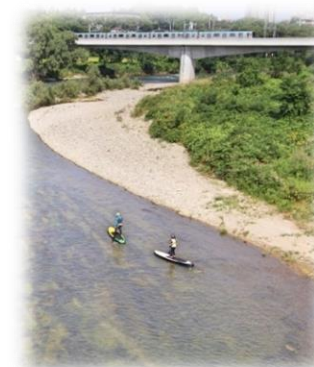


エリアの魅力を活かしたカフェ イメージ
出典：浜松市ホームページ
上野恩賜公園ホームページ

共通サイン (仙台城跡周辺)

杜や水と暮らす都市文化を未来に引き継ぐ

天然記念物青葉山、広瀬川、青葉山公園、西公園など、豊かな自然が市民生活の身近にあり、日常的に親しみ、くつろぎ、語り合う場として大切にされている。



豊かな杜や水の恵みが、人々の暮らしを豊かにし、自然と共に生きる文化が杜の都のライフスタイルとして未来に引き継がれている。



<取り組みの方向性>

・憩い、自然に親しめる環境の整備

(例) 歩行環境の整備、休憩スペースの設置
ウォーキング・ランニングコースの充実

・自然に触れる新たな楽しみや学びの機会の提供

(例) 散策コース、天然記念物や史跡を学ぶツアーの造成
子どもの遊び場の充実

・広瀬川親水イベントの充実

(例) 民間団体のイベント開催への支援



西公園側河川敷



歩行環境の整備 (定禅寺通)



歩行環境の整備 (横浜市)
出典：国土交通省資料

歴史や文化・芸術を伝え、創造性を育てる

史跡仙台城跡、瑞鳳殿、仙台市博物館など伊達政宗公以来の歴史を感じさせる拠点、宮城県美術館や音楽ホールなど文化芸術の拠点、災害文化を創造する震災メモリアル拠点等で、様々な世代の市民による学びや創造的な活動が盛んに行われている。

旅行者等の来訪者は、各種資源に触れエリアの魅力を味わっている。



<取り組みの方向性>

- ・歴史や文化・芸術の資源を生かしたより深い学びや新たな楽しみの提供
(例) 博物館、美術館等の連携・企画
エリア内ガイドツアー、校外学習、教育旅行メニューの充実
- ・音楽ホール・中心部震災メモリアル拠点複合施設を拠点とした新たな文化の創造・発信



校外学習 イメージ



ガイドツアー イメージ



音楽ホールでの公演 イメージ



文化イベント イメージ

学都の知と先端技術で未来社会をリードする

東北大学、次世代放射光施設（ナノテラス）、仙台国際センター等が多くの学生、事業者、研究者等に活用され、世界をリードする研究や、MICEの実績を通して、新たな交流やイノベーションが生まれている。

大学の知的資源や、エリア内で創出される先端技術が市民や来訪者にも開かれ、国内外の人々の学びや生活に寄与している。



提供：東北大学



<取り組みの方向性>

- ・エリア内施設や関連事業者との連携によるMICE受け入れ体制の強化とMICE参加者の回遊促進
(例) エリア内施設等調整の仕組みづくり、エリア内施設を活用したユニークベニュー・エクスカージョン等の充実
- ・大学が有する知的資源、エリアで創出される先端技術を市民や来訪者に紹介し、活用される機会の充実
(例) 校外学習、教育旅行、企業向け研修・視察等の充実
- ・大学の知見や「防災環境都市」としての発信による、国内外の防災力向上への寄与



東北大学災害科学国際研究所
写真提供：東北大学



防災学習 イメージ



第3回国連防災世界会議
2015年3月



ユニークベニュー会場としても活用
(青葉の風テラス)